

福山地域部会・笠岡地域部会における協議概要
（福山・笠岡地域の公共交通の現状・課題と計画作成の方向性に関する協議）

1. 開催概要

< 第1回福山地域部会 >

(1) 日時・場所

日時：2016年（平成28年）11月18日（金）10:00～11:30

場所：福山市役所 本庁舎6階 60会議室

(2) 出席者数

委員：18名（代理出席含む）

(3) 会議の成立

委員20名中、代理出席を含め18名出席で、委員の過半数が出席しているため、福山・笠岡地域公共交通活性化協議会規約第7条第2項の規定により会議が成立

(4) 協議事項等

① 報告事項

- ・福山・笠岡地域公共交通活性化協議会 福山地域部会の設置等について
- ・福山・笠岡地域公共交通網形成計画作成に係るこれまでの取組経過及び今後のスケジュール等について

② 議事

- ・福山地域の公共交通の現状・課題と計画策定の方向性について

< 第2回笠岡地域部会 >

(1) 日時・場所

日時：2016年（平成28年）11月16日（水）13:30～15:30

場所：笠岡市役所 本庁舎3階 第1会議室

(2) 出席者数

委員：11名（代理出席含む）

オブザーバー：2名

(3) 会議の成立

委員16名中、代理出席を含め11名出席で、委員の過半数が出席しているため、福山・笠岡地域公共交通活性化協議会規約第7条第2項の規定により会議が成立

(4) 協議事項

① 議事

- ・福山・笠岡地域公共交通網形成計画の策定状況について
- ・笠岡市離島航路改善計画の策定状況について

2. 委員からの意見・指摘事項等

< 第1回福山地域部会 >

主な意見・指摘事項等	関連資料
・福山市の特性として、ひとり暮らしで自動車免許を持たない高齢の女性が多いことから、そういう方のフォローをどうしていくかということが非常に重要である。	資料1
・「【取組の方向性3】公共交通空白地域の拡大を抑制する」については、今後、具体の地域等を示してもらいたい。	資料5
・今年度末に基本方針を策定予定である立地適正化計画と地域公共交通網形成計画をどのように関連付けるかがひとつのポイントとなる。	
・非常に車利用の方が多く、生活習慣病になっている。その生活習慣病から脱却してもらうためにも、モビリティ・マネジメント等の公共交通の利用促進についても計画に含め、取り組んでいく必要がある。	

< 第2回笠岡地域部会 >

主な意見・指摘事項等	関連資料
・計画策定の主旨に関し、笠岡市・福山市は一日生活圈であり、両市が連携して計画を立てることが必要という視点が大事である。	資料1
・目標年次が6年先であることを念頭に置く必要がある。	
・65歳以上の免許保有率は低いが、5年先、10年先は状況が変わってくる可能性があり、念頭に置く必要がある。	
・通勤・通学以外の目的や休日の動きなども含めて公共交通網を検討する必要がある。	
・市民アンケートと路線バスアンケートの結果が混在しているが、回答者の属性が違っているため、この点を考慮して結果をミスリードしないようにしていただきたい。	資料2
・買物に関して、通販と宅配が連動したシステムが急速に拡大しており、「自分で買って帰る」という買物行動が今後変わってくるであろう。今は、買物でのバス利用が多いが、これからは減る可能性がある。	
・航路のみならず、バスについても観光客の周遊を図るような公共交通を形成するなどの視点が重要である。（ベイファームは笠岡市にとって一大観光地であるが、その来訪者が、周辺のカブトガニ博物館等には回らないと聞く。）	資料5

※「関連資料」の番号は、第2回協議会における資料番号と共通